

取扱説明書	RN-A815F <R-483PMSⅢ-101>	8	8	8	5	2	2	3	1	3	0	1	2
-------	--------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

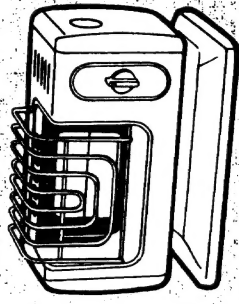
保証書付

ガス赤外線ストーブ 取扱説明書

型 式 名 R-483PMSⅢ-101

品 名 RN-A815F
R-483PMSⅢ-101

もくじ	ページ
安全上のご注意	1
機能と特長	8
各部のなまえとはたらき	9
機器の設置	10
使用方法	12
日常の点検とお手入れ	14
故障かな?と思ったら	16
安全装置が作動したときの処理	17
保管とアフターサービス	18
仕 様	20
寸 法 図	21
保 証 書	22



ご愛用の皆様へ

このたびは、ガス赤外線ストーブをお買い上げいただきました。ありがとうございます。

- ご使用になる前にこの取扱説明書をお読みいただき安全に正しくお使いください。
- 別にお子様にはさわらせてないでください。
- この取扱説明書の22ページが保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。
- 取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、またはよりの東京ガスにて再購入してください。
- この機器は国内専用ですので海外で使えないでください。

TOKYO GAS

製造者 リンナイ 株式会社 〒454-0802 名古屋市中川区番江町2番26号



TOKYO GAS

安全上のご注意

必ずお守りください

この機器を安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

表 示	意 味
△危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が生じることが想定されています。
△警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定されています。
△注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

総表示について次のような意味があります。

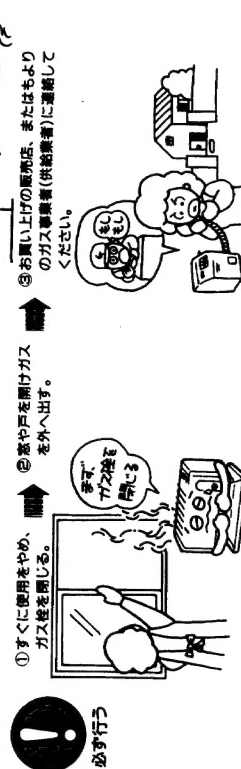
	一般的な危険・警告・注意
	発火注意
	一般的に禁止
	分解禁止
	火気禁止
	必ず行う

△危険

●ガス漏れ時使用厳禁

●ガス漏れに気づいたときは

ガス漏れに気づいたときはガス事業者(供給業者)の処置が待てるまでの間、絶対に火をつけたり電気器具(換気扇その他のスイッチの「入・切」や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しないでください。
炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。



△警告

●使用ガスについて

●使用ガスを確かめる

機器本体製造に使用してあるガス(ガスグルー)以外では使用できません。
表示のガスが一致しない場合は、不完全燃焼による一酸化炭素中毒の危険性があり、爆発・火災および機器の故障の原因になります。また、やけどのおそれがあります。
確認されたときにも、ガスの種類を必ず確認してください。わからない場合はお買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者(供給業者)にご相談ください。



●火災予防

●燃えやすいものからは離して設置

機器の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。また、機器を設置の際は、家具・壁・カーテンなど燃えやすいものに近づけないでください。
発火注意 火災の原因になります。



●可燃性ガスの近くで使用しない

ガソリン、ベンジン、スプレーなど引火のおそれのあるものを近くで使用している際は、機器を使用しないでください。
引火・爆発のおそれがあります。



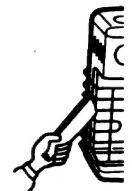
●火を消し忘れない

火をつけたまま就寝や外出は絶対にしないでください。
火災など予兆性の事故の原因になります。



●機器にはものを入れない

機器の中に紙、布、異物などを入れたりふさいでたりしないでください。
不完全燃焼や火災の原因になります。



安全上のご注意

必ずお守りください

警告

●換気必要

●換気のご注意

●スプレー缶の取扱い

●スプレー缶を機器の前に置かない

●ガス事故防止

●ガス接続はガスコードを使用する

●ガスコード接続のご注意

●異常時の処理

●使用上の注意

●分解禁止

安全上のご注意

△注意

●使用上の注意

●やけどに注意

使用やおよび使用後は、器具をつまみ、引いたり、動かしたりしないでください。また、器具の内部や、やけどのおそれがあります。



●火災予防

●火をつけたまま移動しない

火をつけたまま持ち運ぶしないでください。また、ガスコードが破れたり、折れたりしてガス漏れや火災の原因になります。また、やけどの原因にもなります。



●用途について

本製品の用途は、髪や顔の乾燥にのみ使用しないでください。また、衣類が濡れて火災の原因になります。



お部屋のガス栓(例)

●機器に乗らない

機器の上に置いたり、乗ったりしないでください。また、ケガの原因になることがあります。また、機器の故障や、やけどのおそれがあります。



●落下物に注意

たの下の下など、落下物の危険のあるところでは使用しないでください。また、火災の原因になります。



●ガス事故防止

●ガス栓を開ける

器具の故障や、ガス漏れなど、火災の原因になります。また、火災の原因になります。必ず確認してください。



●設置場所

●しゅうたんの上使用する場合

器具の裏面は、しゅうたんの下に置く場合は、必ずしゅうたんの下に置く必要があります。また、しゅうたんの下に置く場合は、必ずしゅうたんの下に置く必要があります。



また、電気カーペット・湯水マットの上には設置しないでください。また、湯水マットの上には設置しないでください。



●特殊な場所には避ける

乾燥機・通風機・換気扇の周囲など、特殊な場所では使用しないでください。また、火災の原因になります。



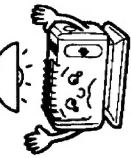
●水のかかる場所へ設置しない

水のかかる場所には設置しないでください。また、水がかかると、火災の原因になります。



●燃焼製品に注意

燃焼製品（ろうそく、キャンドルなど）の下で使用しないでください。また、火災の原因になります。



●風に注意

エアコンや換気扇などの風を直接当てないでください。また、火災の原因になります。



機能と特長

このガス赤外線ストーブは、お部屋を快適に暖かくするようにと、次のような特長をそろえました。
ぜひ、あなたのお部屋で活躍させてください。

能力2段切替装置付

お部屋の状態に合わせて、「全開」「半開」の2段階に切り替え経済的に使用できます。

▶13ページ参照

不完全燃焼防止装置付

お部屋の酸素不足などによる、不完全燃焼を防ぐ安全装置付です。
自動的に消火します。

▶17ページ参照

立消え安全装置付

ご使用中に炎が消えてしまったときにガスを止め、生ガスの放出を防止します。

▶17ページ参照

転倒時消火装置付

機体が倒れたり、強い衝撃が加わったとき、自動的に消火し事故を防ぐ安全装置付です。

▶17ページ参照

必ずお守りください 注意

スプレーや化学薬品を使用する場所では使用しない

■・換気扇・工業用など、スプレーや化学薬品を使用したり、燃焼の多い場所では使用しないでください。

■・換気扇・工業用など、スプレーや化学薬品を使用したり、燃焼の多い場所では使用しないでください。

■・換気扇・工業用など、スプレーや化学薬品を使用したり、燃焼の多い場所では使用しないでください。

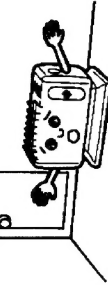


トアの近くに置かない

トアの近くなどに置かないでください。燃焼の振動やけなどのおそれがあります。

■・換気扇・工業用など、スプレーや化学薬品を使用したり、燃焼の多い場所では使用しないでください。

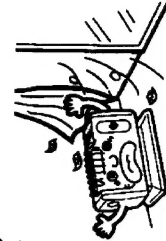
■・換気扇・工業用など、スプレーや化学薬品を使用したり、燃焼の多い場所では使用しないでください。



気をつけていただきたいこと

機器に強い風を当てない

強い風の吹きさらしたところでは使用しないでください。
※が風で消えることがあります。



一般家庭用製品です

この機器は一般家庭用です。業務用のような強い力をかけると機器の寿命が著しく短くなります。



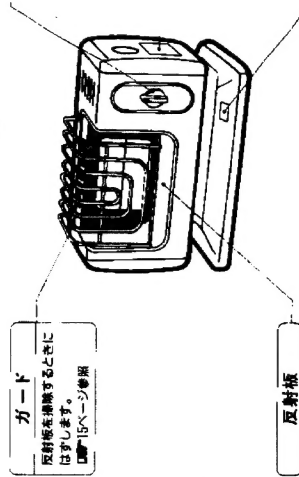
結露に注意

この機器は室内燃焼機器のため、室温の高いお部屋などでは、壁や天井が結露する場合がありますので、換気をしてください。

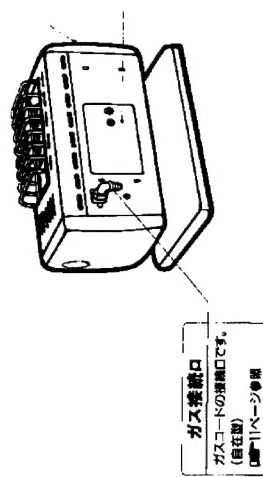
各部のなまえとはたらき

ガス赤外線ストーブの各部のなまえとはたらきをご紹介します。

〈正面〉



〈背面〉



ご注意ラベル
使用上での注意事項が表
示してあります。
ご使用前にお読みくださ
い。

銘板
ガスの特徴が示してあ
ります。
(LP-2ページ参照)

ご注意ラベル
使用上での注意事項が表
示してあります。
ご使用前にお読みくださ
い。
(機器左側に貼付)

点滅フラ
バーナーの空気の調整
をするときに使います。
(LP-15ページ参照)

機器の設置

設置前の準備と確認

●梱包を取ります。

各部分の穴やラップなど包装材を取り除きます。
ガス接続口には、絶縁・保護材におけるゴミ進入防止のためキャップがついています。
取りはずして使用してください。

●お願い

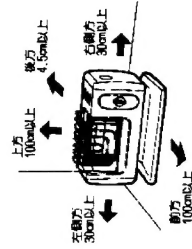
●器具の状態 (組立て後) 確認してください。
●器具の状態 (組立て後) 確認してください。
●器具の状態 (組立て後) 確認してください。

設置場所について

●火災予防のために

△注意

周囲の可燃物からはしゅう
ぶん離してください。



燃焼の前方は 100cm以上
後方は 4.5cm以上
上部は 100cm以上
下部は 30cm以上
燃えやすいものから離してください。

△注意

毛足の長いじゅうたんの下に置く場合は、じょうぶで不燃性の敷き板など
を敷いて水平になるようにしてください。

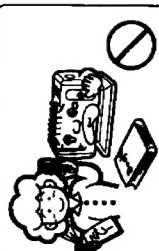
使用方法

点火前の準備と確認

△警告



1 機器の近くにスプレー缶や燃えやすいものがないことを確認してください。



2

2 ガスの接続が確実であること、器具栓つまみが「止」になっていることを確かめ、お部屋のガス栓を全開にします。

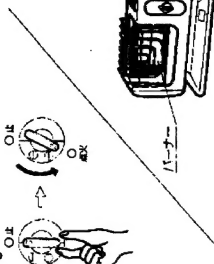


お部屋のガス栓 (例)

点火のしかた

器具栓つまみを点火の方向へ回します。

- 器具栓つまみを途中で止めて点火の方向へゆっくり回します。
- 「カチッ」と音がして点火します。
- 点火を確認してから器具栓つまみを15秒待たせつづけます。
- 器具栓つまみより手を離してからバーナーの着火 (バーナーが燃焼し始める) を確認してください。



バーナーに着火したことを確かめます。

お願い

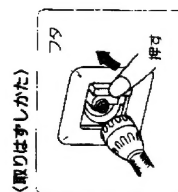
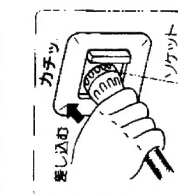
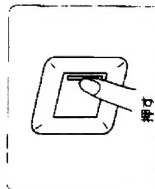
- 点火の際は、機器に薪を近づけないでください。
- はじめて点火するときは、ガスコード内に空気が入っていて着火しにくいことがあります。この場合は、空気が抜けるまで点火操作をくり返してください。
- 着火しなかったり、器具栓つまみから手を離したときバーナーの火が消えるときには、すぐに器具栓つまみを一旦「止」の位置に戻してからあらためて着火操作をくり返してください。
- この機器はガス量のしぼれない構造になっているため、器具栓つまみを点火操作の途中で止め、手を離すと「止」の方向へ戻ってしまいます。

機器の設置

「コンセント継手」について

- 「コンセント継手」方式のガス栓は、ガスコードなどを取り付けると、自動的に開栓し、取りはずすと自動的に閉栓します。

(取り付けかた)



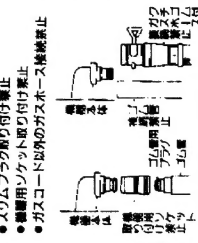
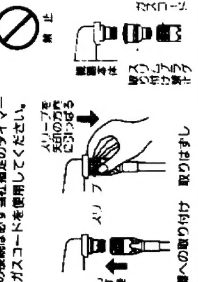
1. フタを開ける
ガスコードなどを接続するとき、まず、フタの右側を押し、フタを開けます。

2. 取り付ける
ガスコードなどのガス専用ソケット側をコンセント継手に「カチッ」と音がするまで差し込みます。

3. 取りはずす
ソケットをはさみとき、右側にあるフタを押します。

△警告

- ガスの接続は必ず当社指定のタイマー専用ガスコードを使用してください。



お願い

- ひびけたりして古くなったガスコードは、必ず取り替えてください。
- ガスコードが、折れたり、おじけたりしないようにできるだけ強く保護してください。
- ガスコードの長さ、できる限り2m以内で、長くても5m以内にしてください。
- ガスコードは、機器の下を通したり、機器の通風部に触れないようにしてください。
- ガスコードは、他の配線と一緒を通したり、雨・天候などを避けないでください。
- ガス接続部に油がつかいたり、異音が付着するとガス漏れの原因となりますので、定期的に清潔に取り除いてください。また、お願いにない場合は、キャップをガス接続口にはめてください。

●機器への取り付けにおいて不明な場合は、お願い以上の販売店、またはもよりの「東ガス」にご連絡ください。

日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただけるように、点検とお手入れは定期的に行いましょう。

△警告



- ガードや点検フタ以外は、修理技術者以外の人には絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。不適当な分解や、組み立ては思わぬ事故のもとになります。

日常の点検

- ガスコードは折れたり、ひびわれたりしていませんか？

● ガスコードや接続部からガスが漏れていないか、ときどき石けん水をつけ、泡がでないことを確認してください。

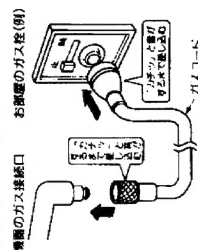
△警告



- ひびわれたり、差し込み部がゆるんだガスコードは、必ず取り替えてください。

- ガスコードは正しく接続されていますか？

● ガスコードはガス栓・機器のガス接続口とも「カチッ」と音がするまで確実に差し込み、接続してください。



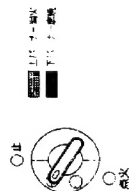
○お願い

- 日常の点検・お手入れの際にはガスを閉じ、機器がしゃうぶんに冷えてから行ってください。
- 機器本体には安全に燃やすガスが通ってあります。汚れたり、破れなくなったり、希など汚れた状態を認めてください。また、お手入れの際ははがれないようにご注意ください。もし、はがれたり破れなくなったりした場合は、お買い上げの専門店、またはもよりの「東京ガス」で新しいラベルをお買い求めのうえ、張り替えてください。

使用方法

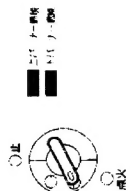
火力切替のしかた

点火後器具栓つまみより手を離しますと、全開「○」表示の状態になります。



- 1 全開から半開にしてご使用の場合
 - 器具栓つまみを全開「○」表示の位置に戻します。

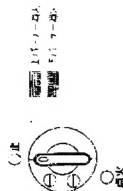
- 2 半開から全開にしてご使用の場合
 - 器具栓つまみを全開「○」表示の位置に戻します。
 - パーナーに着火し、着火するのを待たせてください。



消火のしかた

器具栓つまみを「止」の位置へ戻します。

- 器具栓つまみを「止」の方向へいっぱい回します。
- 「止」の位置へ戻ると消火します。必ず消火したことを確かめてください。



○お願い

- はじめて使用されたとき、煙やにおいが出る場合がありますが、部屋に付着した油などが燃焼するためで異常ではありません。しばらく換気しながらご使用ください。
- ガスを止しほると燃焼効率が落ちるばかりでなく、不完全燃焼を起こすおそれがありますので、ガス栓は全開でお使いください。

- 点火初期にパーナー上下の汚染状態が重なることがありますが、数分後にほぼ回復いたします。
- 点火初期に数分間燃焼（ブロー）がすすむ場合がありますが異常ではありません。
- 点火時や消火時に金属の燃焼音（ピチピチ音）がすることがありますが異常ではありません。
- 常時燃焼型パイロットパーナーを使用していますので、燃焼中はパイロットパーナーが燃焼し続け消火しません。

安全装置が作動したときの処置

使用中にバーナーが消火したときは、すぐに器具栓つまみを消火の状態に戻してガスを止め、さらにお部屋のガス栓も閉じて、安全装置が作動していないか調べてください。

安全装置	働 き	原 因	処 置 方 法
立消ス安全装置	使用中に火が燃え尽きたとき、ガスが止まる。	ガスコードがつぶれたり、ガス後の開きがある状態になったとき、強い風が吹いたときなどにより、ガスが止まる。	火を止めた後、再点火してください。
不完全燃焼防止装置	不完全燃焼をする前に、ガスを止め、ガスが止まる。	ガスが止まる前に、バーナーのガスが不足している状態、ガスコードが折れたときなどにより、ガスが止まる。	ガスが止まる前に、バーナーのガスが不足している状態、ガスコードが折れたときなどにより、ガスが止まる。
転回時消火装置	転回時に、強い風が吹いたとき、ガスを止め、ガスが止まる。	転回時に、強い風が吹いたとき、ガスを止め、ガスが止まる。	転回時に、強い風が吹いたとき、ガスを止め、ガスが止まる。

●安全装置が作動したとき、次のことをお知らせください。

保管とアフターサービス

保 管 (長期間使用しない場合)

△注意

- ガス栓を閉じガスコードをガス栓から取りはずしてください。
- 機器の点検・お手入れをしてから保管してください。
- 高圧の汚れを取り除き、ほこりなどの異物が入らないようにビニールをかけるください。
- 特にガス接続口やガスコードには、ほこりやこがれが入ってガス漏れを招かないように、付属のキャップをかけるください。
- 湿気やほこりの多いところに保管してください。
- ベランダなど直射日光の当たる場所や風通しになることでの保管は、樹脂部分の着色や変形のおそれがありますのでお避けください。
- お求めになったときの箱に入れておけると便利です。

△お願い

- 機器を動かさず、逆さまの状態でも保管しないでください。転倒時消火装置が作動した状態のままとなり、再使用時に使用できない場合があります。

アフターサービスについて

●サービスのお申し込み

18ページの「故障かな?と困ったら」の項を参照してください。

△警告

- 修理のうえ、それでも不具合がある場合、あるいは不明な場合はご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」にご連絡ください。
- そのままで使用になりますと、故障や感電・火災の原因になります。

なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

- (1) 品 名……………RN-A815F 機種コード 8886223
- (2) 型 式……………機種本体銘牌に表示してあります。
- (3) 保 険……………(できるだけ詳しく)
- (4) お名前、ご住所・電話番号・連絡先 (できるだけ詳しく)

仕様

品名		RN-A815F	
型	式	R-483PMSⅢ-101	
	股の形	すえ置形	
	給排気方式	開放式	
	放熱方式	放射式	
点	火方式	圧電点火式	
	一般構造	6畳まで	
燃焼の目やす	鉄筋・断熱構造	8畳まで	
	高さ	300mm	
外形寸法	幅	398mm	
	奥行	268mm	
質量	重量	4.9kg	
	ガス接続	小口径迅速継手付強化ガスホース（ガスコード）	
安全装置	不完全燃焼防止装置	立消式安全装置	
	転倒時消火装置	転倒時消火装置	
付属品		取扱説明書（保証書付）、事務所一紙	

使用ガスグループ		品名	1時間当りのガス消費量
13	A	RN-A815F	2.21 kw (1900kcal/h)
12	A	RN-A815F	2.06kw (1770kcal/h)

保管とアフターサービス

●転居されるとき

△警告

ガスには都市ガス13種類およびLPガスの区分があります。
ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」または転居先の場合は転居先のご連絡ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

●転居にともなう調整や改造の費用は、保証期間内でも有料となります。

●保証について

取扱説明書の22ページが保証書になっています。

●保証期間中は

保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。保証書を紛失された場合は、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので大切に保管してください。

●保証期間経過後の故障修理について

お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の最低保有期間について

●補修用性能部品の最低保有期間は、当製品の製造打切後6年間となっています。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

●点検整備のおすすめ（有料）

●長期、安全快適にご使用いただくために定期的に（3シーズンに1回程度）「点検整備」を受けられることをおすすめします。

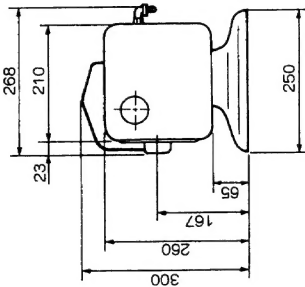
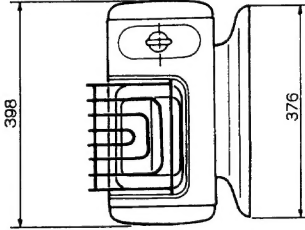
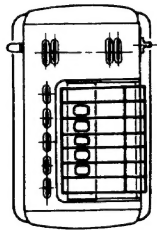
●「点検整備」は、お買い上げの販売店、またはもよりの「東京ガス」にご相談ください。（有料）

●「点検整備」の内容は、下記の通りです。

- ① 燃焼部品の点検、確認
② 排気管

寸法図

(単位：mm)



保証書

保証書

型式名 R-483PMSⅢ-101 品名 RN-A815F ガス赤外線ストーブ

上記、機器をお買い求めいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合、本保証書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

1. 保証期間は、お買い上げの日から3年間とし、本体を大切にします。
2. 万一故障の場合は、お買い上げの窓口または、お買い上げの東京ガスへお申し出ください。無料として、出張修理いたします。
3. サービス員がお伺いした際に、保証書をご提示ください。
4. 保証書が破損している場合、保証書をお買い求めの東京ガスへお送りください。保証書が破損している場合は、保証書をお買い求めの東京ガスへお送りください。
5. 保証書が破損している場合は、保証書をお買い求めの東京ガスへお送りください。

保証責任者 東京ガス株式会社 〒105-0022 東京都港区海岸1-5-20

修理記録

年 月 日	修 理 内 容	サービス員印

お買い上げおよび販売店名

お買い上げ日 平成 年 月 日

販売店名	扱 書 印
住 所	
電 話 番 号	

お客様へ

1. この保証書をお取りになる際にお買い上げ日、販売店名、取扱店印が記入されていることを確認してください。
2. 本保証書は、お買い上げの日から3年間の有効期間となります。この保証書によって、お客様の故障の修理をお約束するものではありません。
3. 保証期間満了後は、お客様の故障の修理をお約束するものではありません。
4. この保証書によって、お客様の故障の修理をお約束するものではありません。